

# プレスリリース

報道各位

2007年11月10日  
株式会社イワテシガ

株式会社イワテシガ、「Second Life」で『Iwate』の土地レンタル開始  
岩手県内企業初の土地レンタル、「Second Life」内における県民交流を目指す

岩手県立大学客員教員（非常勤）と学生により本年創業した株式会社イワテシガ（本社：岩手県岩手郡滝沢村、代表取締役 田中充）は、近年人気が高まってきている米国のLinden Lab社が運営しているオンライン3次元仮想世界サービス「Second Life(<http://jp.secondlife.com/>)」（※1）内において『Iwate』の土地のレンタルを11月11日より開始することとなりましたので、ここにお知らせいたします。

## ■岩手県民に格安にて土地を提供

岩手県民の土地レンタル価格は1ヶ月680円（560sqm）からと他の国内土地料金レンタル水準に比べて、かなり格安の金額で提供しております。県外在住者もレンタル可能ですが、全レンタル区画数38のうち県民居住者50%以上を確保し、岩手県民の岩手県民による岩手県民のためのSIMを目指しています。また、県内企業にも土地をレンタルしていただけるよう今後誘致していく予定です。

## ■県内産業の新規創出

株式会社野村総合研究所の5月の報告によると、2010年にかけて「Second Life」を代表とする3次元仮想世界を活用したビジネスが本格化すると予測されています。（<http://www.nri.co.jp/news/2007/070525.html>）しかしながら、このような3次元仮想世界はまだ始まったばかりで本格的な産業となっていくのはこれからです。従って、今のうちからスキルをあげていくことで、岩手県内における新規産業の創出につながることを期待しています。そのために、岩手県民に格安にて土地を提供し、隠れた逸材の発掘及び県民の交流を目指します。

## ■初期キャンペーン

11月18日までに土地レンタルの契約をされた方には、先着11名様に限り初期契約費用（土地レンタル料金1ヶ月分）を無料にさせていただきます。

## (※1) 「Second Life」

米国のLinden Lab社が2003年6月から運営している3次元仮想世界のサービスで、プレイヤーはアバターとなって活動する。現在日本企業の参入も目覚ましく、新たな広告宣伝の場として注目されている。また、個人における活動も活発で、音楽ライブ活動や洋服、アクセサリ等の作成販売などがされており、ユーザのクリエイティビティ発揮の場となって

いる。

11月7日現在の登録ユーザ数は1070万を超え、一日のSecond Life内の取引金額は平均約100万ドルと言われている。現在日本人のアクティブユーザは35,000人程度となっている。

#### <会社概要>

株式会社イワテシガ

代表者 : 代表取締役社長 田中 充

本社所在地 : 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字野沢62-670-102

設立 : 2007年3月16日

URL : <http://r4hs.com/>

事業内容 : 携帯電話を用いた個人認証システムの開発、3次元仮想空間における土地のレンタル・地域活性化事業

(独)情報処理推進機構(IPA)の未踏ソフトウェア創造事業の採択を契機に岩手県立大学の客員教員と学生らによって創業したセキュリティ、モバイル、メタバースの分野に関するICTソリューションを提供する企業です。

#### <本件についてのお問い合わせ先>

株式会社イワテシガ 担当 平野 貴義

E-mail: [contact@r4hs.com](mailto:contact@r4hs.com)

TEL:050-1506-7686 (水、木9:00~12:00、土、日9:00~17:00)

岩手県立大学客員教員(非常勤)と学生による会社ですので、電話に出られる時間が限られております。電子メールにてご連絡いただくと助かります。